



Vol. 68 No. 13 (2024-25)

2024(令和6)年11月8日発行

2024-25年度 第2650地区スローガン
持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable!
Learn together Act together

〔事務局〕

橿原市久米町 926 奈良県英業会館内
TEL : 0744-25-3986
FAX : 0744-25-3985
E-mail: krc@jeans.ocn.ne.jp

創立 昭和32年4月19日
会長 松井大典
会長エレクト 河村善一
副会長 中谷昌紀
幹事 安永吉伸
公共イメージ 上江洲康司



〔例会日〕

金曜日 12時30分～13時30分
橿原市久米町 934 橿原神宮 養正殿
TEL : 0744-26-2789 (代表)

2024-25年度 橿原ロータリークラブ クラブテーマ

11月は、「ロータリー財団月間」(Rotary Foundation Month)です。

第3201回例会報告書

2024(令和6)年11月1日

司会 副SAA・森 範子会員
R.song 君が代・奉仕の理想
ソング・リーダー 庄司直弘会員

ゲスト

米山奨学生 フィン・ティ・ニューさん

出席報告

会員50名
(11/1) 出席者 34名、MU3名、出席率 80.85%
(10/5 補正) " 28名、" 6名、" 70.83%
(10/11 補正) " 34名、" 4名、" 80.85%

ニコニコ箱

- ◎昨日の甘樫会ゴルフコンペで優勝させて頂きました。西峯さん、お世話になりました。米田さん、中井さん、豊田さん、楽しいラウンドありがとうございました。……………菅生康清会員
- ◎甘樫会ゴルフコンペで2位になったので。……………平田博也会員
- ◎甘樫会ゴルフコンペで3位になりました。……………豊田博樹会員
- ◎甘樫会ゴルフコンペに初参加させて頂きました。……………西峯 恵会員
- ◎誕生日お祝い
密門裕範会員 (10/21) 庄司直弘会員 (11/30)
豊田博樹会員 (11/6) 松原由忠会員 (11/29)
- ◎結婚記念日お祝い
永田晶三会員 (11/8) 尾田肇睦会員 (11/18)
杣本行彦会員 (11/7) 尾上隆志会員 (11/25)
- ◎入会お祝い
上江洲康司会員 (4年)

会長挨拶

○11月に入りました。11月のRIのテーマは「ロータリー財団月間」です。皆様から会費と共に、財団寄付金は年間180ドル、ポリオプラス寄付金は年間30ドルをお預かりし、財団へ寄付をしています。今年度のテーマを「Love&Peace」とさせて頂いておりますが、10月24日は「世界ポリオデー」でした。ポリオはアフガニスタンとパキスタンに野生株が残っているとされていますが、25年ぶりにガザ地区でも発症が確認されたそうです。9月1日から12日にかけて、ガザ地区でポリオの予防接種が行われ、約56万人の子供達にワクチンが投与されたそうです。オリンピックでも止められなかった戦争がその期間は止まったという話をIMでさせて頂きました。ポリオのワクチンは2回の経口投与が必要で、1か月半後の10月14日から2回目の接種が始まったそうですが、残念ながらイスラエルは攻撃をやめなかったそうです。それにも関わらず、2回目は約44万人の子供達が接種を終えましたが、残り約12万人への投与は難航しているそうで、地球上で最も困難な予防接種活動ではないかと思えます。予防接種を行っているWHOには、ロータリー財団のほか、ビル・ゲイツ財団等からも資金援助がなされており、私達の貴重な寄付金も活用されています。世界中の子供達の健康のためにも、一刻も早い停戦が必要なのではないかと日々感じているところです。

幹事報告

- △11月誕生日
藤岡宏章会員 (11/24) 吉田浩巳会員 (11/30)
庄司直弘会員 (11/30) 豊田博樹会員 (11/6)
松原由忠会員 (11/29) 松田安啓会員 (11/12)
- △11月結婚記念日
永田晶三会員 (11/8) 藤岡宏章会員 (11/15)
尾田肇睦会員 (11/18) 中井美和会員 (11/4)



柚本行彦会員 (11/7) 田中麻呂会員 (11/23)
尾上隆志会員 (11/25)

△11月入会

上江洲康司会員 (4年) 田中麻呂会員 (4年)
上田充希会員 (3年)

△米山奨学学生フィン・ティ・ニューさんへ奨学金の授与



△年次総会について

日時：12月13日(金) 12:15～

場所：橿原神宮 養正殿 (例会場)

ご出席頂きますようよろしくお願い致します。

※詳細はメールBOXにて。

△地区より「ロータリー希望の風」奨学金のレポート

「風の便り」(詳細は掲示板にて)

△例会変更ほか(詳細は掲示板にて)

・大和郡山 RC

①11月25日(月)移動例会のため11月26日(火)に日程変更

②1月6日(月)移動例会に変更(新年例会)

③12月23日(月)・1月13日(月・祝)・

2月3日(月)・24日(月・祝)休会

※いずれもビジター受付なし。

・平城京 RC

①12月5日(木)40周年記念例会のため12月1日(日)に日程変更

②12月26日(木)休会

※いずれもビジター受付なし。

委員会報告

○親睦活動委員会：鶴山 学委員長

・望年親睦家族会について

日時：12月6日(金) 18:00 開会

場所：センタラグランドホテル大阪

料理もとても素晴らしいホテルですので、是非多くの方のご参加をよろしくお願い致します。

○米山奨学委員会：中垣内多美委員長

・米山奨学事業へのご協力の御礼

先月10月の「米山月間」にて、多くの方にご協力頂き、誠にありがとうございました。今後も引き続き米山奨学事業へのご協力をよろしくお願い致します。

○甘樞会：西川貴康会員

・第347回甘樞会ゴルフコンペ結果報告

(10月31日(木)於：ガーランドゴルフ倶楽部)

優勝 菅生康清会員

準優勝 平田博也会員

第3位 豊田博樹会員

おめでとうございます。優勝された菅生会員には会長からプレゼントをお渡し頂きます。

【菅生会員よりご挨拶】

昨日の甘樞会で優勝させて頂きました。

西峯さんには会場提供や昼食等でお気遣いを頂き、ありがとうございました。米田さん、中井さん、豊田さんと楽しくまわらせて頂き、大きなミスもなくプレーすることができました。ありがとうございました。

来月の甘樞会ゴルフコンペは私が担当させて頂きます。11月28日(木)春日台カントリークラブで開催致します。懇親会は「浜鯨」を予定しています。多数ご参加頂きますようよろしくお願い致します。



卓 話

担当：上江洲康司会員



「奈良県の子どもの学力の現状について」

奈良県は長く「教育県」として有名でした。多くの人が「奈良県の子供というのは学力が非常に高い」と

考えておられます。しかしながら、実情はそうではなく、実際は全国で最下位グループに属するほど学力が低い状態になっていますが、これはあまり知られていません。

奈良県が「教育県」と考えられていたのは、東大、京大進学率、あるいは医学部進学率で長く奈良県は全国一位であるからなのですが、これは奈良県に東大寺学園、西大和学園という全国有数の進学校があるためです。しかしながら、これらの学校には県外から通う生徒も非常に多く、この数字は奈良県の高校生の大学進学の実態を表したものではありません。

文部科学省が実施している「全国学力調査」というテストがあります。これは全国の公立小学校と中学校で、小学6年生と中学3年生全生徒対象に行われています。このテストにおいて、奈良県の小6児童は2011年には全国11位だったのですが、2019年から2022年まで連続して全国44位となっています(2020年はコロナ禍のため実施されず)。翌2023年は全国37位とやや上昇しましたが、国語の学力が全国単独最下位47位となりました。

なぜこのようなことになってしまったのか、このことについて何処かで誰かが分析をし、改善のための策が練られ、実施されているのかどうかは分かりませんが、塾講師として、日々小中高生を教え、生徒達と接している中ではそのような動きは感じられません。こういうとき、すぐ「学校は何をしているんだ」という話になりがちです。しかし、私見ながら、これほど子供達の学力が下がっているのは「学校の問題」だけではないように思われます。学校の教育が悪いだけでこのように急激に学力が下がることは考えにくいからです。

「教育基本法」という法律があります。教育の原則を定めた法律です。そこには子供に関わる3つの教育が記されています。「家庭教育」「学校教育」「社会教育」の3つです。この3つの教育の中で、第一義、つまり主体となる教育は「家庭教育」とされています。「学校教育」は「家庭教育」を最大限サポートするよう法律には書かれています。また国や自治体は「学校教育」を最大限サポートするようにも書かれています。私は「家庭教育」「学校教育」「社会教育」、この3つすべてが弱体化していていることが奈良県の子供の学力を下げていると私は考えています。

この10年ほどの間に鉛筆の持ち方がおかしい子供が増えました。数字の0を上から書かず下から「丸(O)」のように書く子供も増えました。ここらあたりは家庭教育の領域です。また、いま小学校では「学校の教科書は学校に置いておくように」指導されています。忘れ物のないようにとのことです。これでは子供が家で勉強する習慣が身に付きません。また、ていねいに時間割をすることも覚えられません。少しずつ少しずつ、家庭教育が、学校教育が力を無くしているように思えてなりません。

1951年から現在までの奈良高校、畝傍高校からどれだけの生徒が京大、阪大に合格したかというグラフが

あります。このグラフを見ると、1951年頃は奈良県の高校生の学力はそう高くなく、京都大学や大阪大学に合格できる高校生の数は非常に少ないものでした。しかし高度経済成長を経て、この数字は激増していきます。そしてピークはバブル経済が崩壊した1992年前後となっています。そして今、その数は1970年代あたりと同じになっています。このグラフを見れば、子供達の学力と経済というのは相関関係にあることが分かります。社会教育というのは難しいですが、社会の状態が子供達の学力に大に関わることを私達大人は知っておかなければなりません。

経済が疲弊し、自信を無くした大人や親が「勉強しなさい」と強く言わなくなったようにも思います。奈良県の子供達の学力を大きく伸ばすために、私達大人は身の回りにいる子供達に「勉強は大切だよ」「よおく勉強するんだよ」と言って聞かせてあげないといけません。同時に社会の一員として、経済を含めた子供達の社会環境をよいものにする努力をすること、社会教育を担う一員である自覚を持つことが大切なのだと思います。

【例会ご案内】

11月15日(金)

休会

11月22日(金)《第3例会》

ボジョレー例会

(18:00～於：橿原神宮 養正殿)

担当：プログラム委員会

11月29日(金)

休会

12月6日(金)《第1例会》

望年親睦家族会

(18:00～於：センタラグランドホテル大阪)

担当：親睦活動委員会

【同好会】

書道同好会

11月8日(金)・12月13日(金)・20日(金)

午後2時～ 於：奈良県業業会館

【RAC例会】

[橿原オークホテルにて、午後7時30分～9時]

11月11日(月)《第1例会》

奈良ゾーン合同例会

11月25日(月)《第2例会》

専門能力①

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

